

… 目 次 …

■ 令和3年度都筑区社会福祉協議会 事業報告

I 子育て・青少年の育成支援 … 1

1 子ども・青少年分野の取組の推進（児童福祉分科会、地域福祉保健計画事業）… 1

（1）子育て支援機関・団体との連携

2 子育てサークル等への支援… 1

II 高齢者・障害児者の支援 … 1

1 あんしんセンター事業（重点3）… 1

- （1）権利擁護に関する相談支援
- （2）権利擁護事業の契約によるサービス提供
- （3）権利擁護事業や成年後見制度の理解促進
- （4）成年後見サポートネットの実施
- （5）実施体制の強化

2 外出支援・送迎サービス事業… 3

- （1）外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施
- （2）送迎ボランティア研修会の実施

3 高齢者支援事業（重点2）（高齢福祉分科会 地域福祉保健計画事業）… 3

- （1）地域ケア会議への参加
- （2）区役所、地域ケアプラザ、介護保険事業所等関係機関の連絡会への参加
- （3）認知症高齢者への支援

4 障害児・者支援事業（重点2）（障害福祉分科会 地域福祉保健計画事業）… 4

- （1）～福祉農園～障害者と地域の共生フェスタ（実行委員会形式）
- （2）学齢障害者余暇支援事業
- （3）各種連絡会への運営・参加協力

5 移動情報センター事業… 5

- （1）障害のある方の外出相談窓口（移動情報センター事業）
- （2）ガイドボランティア事業

III 地域福祉推進の基盤づくり … 7

1 ボランティア活動の推進（重点4）…7

（1）ボランティアセンターの運営

2 災害ボランティアセンター設置体制の整備…10

（1）災害ボランティアセンターの体制整備

3 善意銀行の運営…11

4 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営…11

（1）利用登録団体数

（2）部屋別利用状況

（3）相談件数

（4）拠点利用団体交流会の開催

（5）福祉保健活動拠点情報紙「かけはし都筑インフォメーション」の発行

5 地域への福祉啓発推進のための事業…12

（1）広報紙「しゅんらん」の発行

（2）区社協ホームページの運営

（3）つづき あいフォーラムの開催（都筑区社会福祉大会）

IV 地域福祉推進のための支援事業 …13

1 「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進（重点1）…13

（1）住民活動による課題解決のための仕組みづくり

（2）生活困窮者支援

2 生活支援体制整備事業の推進（重点1）…14

（1）第1層（区域）の取組

（2）第2層（ケアプラザ圏域）の支援

（3）Webでの情報発信（情報公開）に向けた、モデル区としての取組

3 地域ケアプラザとの連携強化（重点2）…15

4 都筑区ふれあい助成金などを通じた福祉保健活動への支援（重点1）…15

5 年末たすけあい配分金事業…16

（1）地区社協助成（見守り訪問助成）

（2）団体助成

6 地区社会福祉協議会の支援（重点1）…16

（1）地区社協分科会・事務局長会議の開催

（2）地区社協研修会の開催

- (3) 地区社協ヒアリングの実施
- (4) 地区社協活動の広報・PR
- (5) 地区社協活動の支援

7 都筑区地域福祉保健計画の推進（重点2）…19

- (1) 第3期都筑区地域福祉保健計画の推進・第4期都筑区地域福祉保健計画の策定
- (2) 「つづき あい基金」の運営及び活動助成
- (3) 分科会を中心とした分野別の計画の推進（再掲）

8 福祉教育・福祉啓発、企業の地域貢献の推進…20

- (1) 福祉教育・福祉啓発のための相談機能やPR活動の充実
- (2) はあと de ボランティアの開催

V 区社協の経営・運営推進 …21

1 理事会・評議員会・監事会の開催…21

- (1) 理事会
- (2) 評議員会
- (3) 監事会

2 分科会及び委員会の開催…22

- (1) 分科会
- (2) 委員会

3 会員の加入促進…26

4 賛助会員の募集…26

5 コンプライアンス推進の取組…27

- (1) 適正な法人運営
- (2) 感染症予防の徹底
- (3) 経理処理
- (4) 各種マニュアル等の整備と運用
- (5) 苦情・事故対応

6 地域福祉推進のための職員の育成…28

- (1) 事業促進・相互学習のためのミーティングの開催
- (2) 関係機関との共催研修の開催
- (3) 外部研修への参加

VI その他の事業 …29

1 共同募金・年末たすけあい募金への協力…29

2 生活福祉資金の貸付・援護事業…29

- (1) 生活福祉資金の貸付
- (2) 災害見舞金の給付
- (3) 低所得者法外援護費事業
- (4) 年末たすけあい配分金（再掲）

3 各種福祉関係団体事務局の運営…31

■ 参考資料

- 資料1 都筑区善意銀行寄託金品配分状況
- 資料2 都筑区ふれあい助成金配分団体
- 資料3 年末たすけあい募金事業助成配分団体
- 資料4 地区社協運営費及び地区社協活動費助成一覧
- 資料5 つづき あい基金配分団体

■ 令和3年度一般会計収入支出決算 計算関係書類・財産目録

<各事業>

I 子育て・青少年の育成支援

1 子ども・青少年分野の取組の推進（児童福祉分科会、地域福祉保健計画事業）

（1）子育て支援機関・団体との連携

区、地区単位の子育てネットワーク会議、研修会に参加し、区役所、都筑区子育て支援センター「Popola(ポポラ)」や、区内の子育て支援機関・団体等との連携に努めました。

2 子育てサークル等への支援（善意銀行助成金）

善意銀行 107 千円[30 千円]

区内の子育てを支援するため、子育てサークル等、子育て関係機関・団体に対し、善意銀行から助成を行いました。

	令和3年度	令和2年度
団体数	2 団体	3 団体
助成金額	106,700 円	30,000 円

※内訳は資料1（33 ページ）参照

II 高齢者・障害児者の支援

1 あんしんセンター事業（重点3）

市社協委託料・利用収入 336 千円 [356 千円]

自身で金銭や大切な書類を管理することに不安のある、高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談を受けるとともに、契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービスを実施しました。また、成年後見制度や権利擁護事業の理解促進に努めました。

新型コロナウイルス感染症の影響により施設は面会禁止等の措置が取られましたが、施設職員等を通じて本人状況等を聞き取り支援しました。

（1）権利擁護に関する相談支援

生活や金銭管理、成年後見制度など幅広く権利擁護に関する相談を受け、高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援しました。

	令和3年度	令和2年度
初回相談	29 件	32 件
継続相談・活動	2,685 件	2,796 件

（2）権利擁護事業の契約によるサービス提供

契約に基づき、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などが困難な、高齢者や障害者の生活を支援しました。

	令和3年度	令和2年度
定期訪問・金銭管理サービス契約者	49名（終了7名）	53名（終了10名）
預金通帳など財産預かりサービス契約者	16名（終了4名）	19名（終了3名）
成年後見制度移行契約者	0名	3名（うち区長申立2名）

（3）権利擁護事業や成年後見制度の理解促進

権利擁護事業や成年後見制度の理解促進のため、区役所、地域ケアプラザ、障害者地域作業所等と連携し、事業の周知・啓発を行いました。

日時	場所	事業名	内容
11月1日（月） 14：00～16：30	都筑区役所 多目的研修室	新人ケアマネジャー研修	権利擁護事業（あんしんセンター）について説明
3月15日（火） 15：30～17：00	新栄地域ケアプラザ	ケアマネジャー情報交換会	権利擁護事業（あんしんセンター）について説明

（4）成年後見サポートネットの実施

成年後見制度がより円滑に活用されるよう、区役所とともに協働で事務局を担い、地域包括支援センターとの連携により、専門職後見人も参加した事例検討を実施し、成年後見制度の課題を共有しました（年4回）。なお、分科会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

	日時	内容
第1回 5月19日 （水）	【第一部】 専門職会議 15：00～16：00	(1)令和2年度振り返り及び令和3年度の取組について (2)モニタリング：ケース検討
第2回 9月15日 （水）	【第一部】 専門職会議 14：30～15：15	(1)区域の権利擁護相談の分析と課題の検討 (2)8050問題について課題共有
	【第二部】 全体会 15：30～17：00	(1)令和3年度のサポートネットについて 実施計画と横浜市及び都筑区の傾向、課題 (2)相談支援体制の課題について、ディスカッション
第3回 12月15日 （水）	【第一部】 専門職会議 14：30～15：15	(1)区域の権利擁護の相談分析と課題の検討 (2)チームの継続支援、モニタリング
	【第二部】 全体会 15：30～17：00	(1)相談分析と課題の共有 (2)顔の見えるネットワーク構築を目指したグループワーク
第4回 3月2日 （水）	専門職会議 15：00～16：00	(1)相談分析と課題の共有 (2)アセスメントシートについて (3)次年度の運営、取組について検討
分科会	中止	市民後見人が受任した案件の事例検討

※開催場所：都筑区役所又はかけはし都筑

(5) 実施体制の強化

カンファレンスを月1回実施し、ケース検討やモニタリングを行うとともに、職員のスキルアップを図りました。検討に際しては、契約者への直接支援に加え、地域での支援や区役所、地域包括支援センター等との連携の視点を持って行いました。

また、他機関と連携し、横浜市社会福祉協議会で実施している市民後見人バンク登録者への継続的な支援に取り組みました。

2 外出支援・送迎サービス事業

市社協委託料・利用料収入 2,870千円[4,320千円]

一般の公共交通機関（タクシーを含む）を単独で利用することが困難な高齢者や障害者等を対象に、ボランティアの運転による専用の送迎車両で、医療機関への通院や社会参加のための外出の送迎を行いました。

また、運転ボランティアに対して研修会や交流会を開催し、安全な運行管理に努めました。

(1) 外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施

昨年度に引き続き実施要綱に基づいた適正な事業実施に努めました。利用件数は、送迎ボランティアの定年制の導入や、新型コロナウイルス感染症の影響により減少しました。

	令和3年度	令和2年度
外出支援サービス利用件数 (市委託事業)	53件 (高齢者 52件) (難病患者 1件)	265件 (高齢者 253件) (難病患者 12件)
区社協送迎サービス利用件数	289件	350件
合計	342件	615件

(2) 送迎ボランティア研修会の実施

送迎ボランティア同士の情報交換、技術確認や安全運転の意識向上を目的とした研修会を実施しました。

	日時	内容
第1回	7月5日(月) 9:30~16:30	・安全運転研修(実技研修) ・ボランティア説明会

3 高齢者支援事業(重点2)(高齢福祉分科会 地域福祉保健計画事業)

高齢福祉分科会を中心として、第4期地域福祉保健計画の取組を推進するとともに、区や各地域ケアプラザとの連携により、次の活動を行いました。

(1) 地域ケア会議等への参画

各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議への参加を通し、課題の共有を行うとともに、区社協、地区社協活動の連携により解決に向けた取組を進めました。

(2) 区役所、地域ケアプラザ、介護保険事業所等関係機関の連絡会への参加

区・各地域ケアプラザ、関係機関が開催する各種会議等への参加を通じて、課題の共有を図るとともに、解決に向けた取組を進めました。

令和3年度は、地域福祉保健計画や地区社会福祉協議会についてご紹介しました。

(3) 認知症高齢者への支援

認知症サポート連絡会や認知症カフェ連絡会へ協力し、認知症の方やその家族、地域住民等が、気軽に集える「サロン」や「カフェ」の活動や活動再開に向けた支援をしました。

4 障害児・者支援事業（重点2）（障害福祉分科会 地域福祉保健計画事業）

(1) ～福祉農園～障害者と地域の共生フェスタ（実行委員会形式）

善意銀行 32千円[66千円]

障害者の社会参加・意識の向上を図るとともに、地域で暮らす人々が、障害の有無に関わらずふれあうことを通じ、福祉のこころを育むことを目的に、各種団体と連携し様々な啓発活動を行いました。

①いもほり

J A横浜東方支店およびJ A横浜青壮年部都田支部の協力により障害福祉関係者を対象にいもほりを企画しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため少人数（47人の当事者とその家族）で実施しました。

日にち	場 所	参加者数	内 容
5月25日（火）	J A横浜きた	8名	さつまいもの苗植え
10月24日（日）	総合センター農地	47名	さつまいもの収穫

②障害者と地域の共生フェスタ

「障害者週間」（12月3日～9日）を中心に障害者の社会参加と障害福祉への理解向上を目的に各種団体と連携し啓発活動を行いました。

日程 会場	12月4日（土）～12月8日（水）／ 区役所区民ホール
内容	「障害者と地域の共生フェスタ」の一環として、区役所区民ホールにてフォトグラファー後藤京子氏による「障がいのある子とご家族の幸せオーラ写真展」と障害福祉団体の活動を紹介する「障害者週間キャンペーンパネル展」を開催。

(2) 学齢障害児余暇支援事業

地域ケアプラザを中心に実施された障害児余暇支援活動に協力し、地域福祉関係者と障害児世帯との関係づくりを進めました。

(3) 各種連絡会への運営・参加協力

①区域の連絡会に参加し障害児者支援について連携を図りました。

・都筑区自立支援協議会（事務局）

②各種運営委員会への参加協力

地域活動ホーム、地域活動支援センター、障害者グループホームの運営委員として参加協力しました。

クラブハウスすてっぷなな／ごぼうハウス都筑／つづき地域活動ホームくさぶえ／都筑区生活支援センターこころ野／都筑ハーベストの会／ハイツ都筑／横浜市北部地域療育センター

5 移動情報センター事業

市社協委託費、市補助金 9,420 千円[8,614 千円]

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、各サービス事業者等の情報提供や紹介を行いました。また、横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア、支援対象者の登録事務を行いました。相談件数は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少しました。

(1) 障害のある方の外出相談窓口（移動情報センター事業）

障害者等からの移動に関する相談に対して、支援制度の案内や福祉サービスなどの紹介等、コーディネートを行いました。

ア 移動に関する情報のコーディネート件数

		令和3年度	令和2年度
連絡調整・活動件数		1,029 件	1,232 件
実相談数		62 件	81 件
障害種別	身体	6 件	7 件
	知的	41 件	38 件
	精神	4 件	6 件
	複数	9 件	3 件
	その他	2 件	27 件

イ 関係機関との連携（通年）

(ア) 移動推進会議の開催

障害者の家族、つづき地域活動ホームくさぶえ等、障害者支援機関をメンバーとする移動推進会議を開催し、センターの運営状況について情報共有を行うとともに、推進方法等について検討しました。（委員数 12 名、オブザーバー 2 団体）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は資料送付および書面による意見集約を実施しました。

日 時 会 場	参加 者数	議 題
6月10日（木） 10:00～11:40	12 名	・令和2年度事業実績報告について ・令和3年度事業計画について
11月22日（月） 10:00～12:00	13 名	・令和3年度第1・2四半期実施状況について ・事例検討
3月（書面開催）	12 名	・令和3年度第3四半期実施状況について ・令和4年度事業計画（案）

(イ) 障害福祉サービス事業所等との連携

相談に合わせて移動支援関連事業を行う事業所の状況を随時把握し、コーディネートに活かしました。また、自立支援協議会 居宅・移動部会に参加し連携に努めました。

○自立支援協議会居宅・移動部会への参加（全体会1回）

○事業所情報の収集 電話等による情報収集を随時実施。（12事業所）

ウ 事業 PR 活動について

(ア) 関係機関会議等への出席 令和3年度実施なし

(イ) 移動情報センター通信の発行

事業の周知を通してニーズの発掘や支援者の確保を行うことを目的に、以下の広報活動を実施しました。

○移動情報センター通信の発行

	発行日	発行数	主な配布先
移動情報センター通信 Vol. 6	10月6日	1,000部	区内小中学校、近隣区の特別支援学校・福祉系の学校、地区センター、地域ケアプラザ等関係機関、ボランティアセンター登録者など

○都筑区社協広報「しゅんらん」58号にガイドボランティア活動掲載（9月38,500部発行）

(2) ガイドボランティア事業

ア ガイドボランティア事業の推進

横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア及び支援対象者の登録事務を行いました。

	令和3年度	令和2年度
ガイドボランティア登録人数	40名	38名
支援対象者登録人数	30名	35名
ガイドボランティア活動回数	709件	406件

イ ガイドボランティアの育成・支援

(ア) 活動への参加呼びかけ

ボランティアセンター登録者へ移動情報センター通信を送付し、活動への参加を呼びかけました。また、ボランティアセンターと合同でメールマガジンを月1回配信し、活動への参加を募りました。（のべ7,099通配信）

(イ) ガイドボランティア養成講座の開催

障害への理解を深め、ガイドボランティア活動への参加者を育成・支援することを目的に、区ボランティアセンターと養成講座を開催しました。

日時	参加者数	講座名 / 内容	共催等
11月9日(火) 10:00~12:00 ※8月26日 (延期分)	17名	ボランティアサロン(第1回) 内容: ボランティアの体験談を聞こう(認知症&予防カフェ・ガイドボランティア) / 参加者交流 / ボランティアセンター案内	ボランティア・市民活動団体等分科会、区ボランティアセンター

2月3日(木) 13:30~15:30 ※新型コロナウイルス感染拡大のため中止	—	「相手の言葉、思いに寄り添って ～「傾聴」をいかしたボランティア活動～」 内容：講義および対面演習／ボランティア活動案内	区ボランティアセンター
---	---	--	-------------

Ⅲ 地域福祉推進の基盤づくり

1 ボランティア活動の推進（重点4）

区委託費、賛助会費 2,960千円 [1,961千円]

(1) ボランティアセンターの運営

ア ボランティアセンター運営委員会

ボランティアや地域の方々の意見を反映したボランティアセンターの運営を行うため、運営委員会を開催し、センターの運営方法や事業の方向性等を協議しました。

日時	参加者数	主な議題	結果
7月16日(金) 13:30~15:00	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度都筑区社協ボランティアセンター事業実績について 令和3年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画及び進捗状況について 令和2年度善意銀行寄託金品受配結果について 令和3年度第1回「善意銀行配分金」配分(案) 	承認
3月10日(木) (書面開催)	12名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度都筑区社協ボランティアセンター事業進捗状況 令和4年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画(案) 令和3年度都筑区善意銀行寄託金品受託状況 令和3年度第2回「善意銀行配分金」配分(案) 	承認

イ ボランティア相談及び調整事業

ボランティアに関する様々な相談を受け、調整を行いました。昨年度に引き続き、調整は感染防止対策に配慮しながら行いましたが、昨年度よりも、相談や活動件数が増え、少しずつボランティア活動が再開されつつあります。

また、地域ケアプラザ等の関係機関や内部間連携を意識したコーディネートを行い、ニーズに即した対応に努めるとともに、ボランティアでは対応が困難な相談や地域での支援の必要性が高いものについては、関係機関や地域組織等に協力を相談し対応しました。

○ボランティア相談

		令和3年度	令和2年度
ボランティア関係相談		2,141件	1,584件
ボランティア新規登録数	個人登録	50名(総計340名)	43名(総計339名)
	団体登録	8団体/400名 (総計123団体/3,154名)	1団体/15名 (総計124団体/2,266名)
ボランティア依頼 ボランティア活動希望	依頼件数	186件 (単発72、継続114)	168件 (単発61、継続107)

調整数	調整数 ※1	1,445 回	1,265 回
	ボランティア派遣人数	93 名	78 名
	ボランティア調整率 ※2	77.8%	75.9%

※1 調整数は単発・継続をあわせた調整数です。

※2 ボランティア調整率には依頼取り下げ件数は含んでいません。

○その他相談

		令和3年度	令和2年度
機材貸出	高齢者擬似体験セット	1 件	3 件
	白杖	1 件	3 件
	アイマスク	0 件	0 件
	点字器	1 件	1 件
各種ボランティア保険の加入受付	ボランティア活動保険	182 件	161 件
	ボランティア行事用保険	285 件	179 件
	福祉サービス総合補償	10 件	10 件
	送迎サービス補償制度	2 件	2 件

※接触による新型コロナウイルス感染防止のため、アイマスク及び視覚障害ゴーグル（高齢者疑似体験セット含の一部）は貸出を停止しました。

ウ 登録ボランティアの活動支援及び状況把握

単発の活動に関しては活動終了後、継続の活動については活動開始後3カ月をめぐりにフォローアップの連絡を入れ、活動状況や課題の把握に努めました。また、登録または更新後3年を経過した個人登録ボランティアについては登録更新及び活動現況やボランティアセンターへの要望などのアンケートを実施しました。（対象89名/回答：39名（うち更新有：20））

エ 各種ボランティア講座の開催・協力等

ボランティア活動に参加するきっかけづくりのため、また既に活動している方のフォローアップ及び必要な知識・スキルを得ることを目的に、関係機関と連携してボランティア講座を行いました。

日時	参加者数	講座名 / 内容	共催等
11月9日(火) 10:00～12:00 ※8月26日 (延期分)	17名	ボランティアサロン(第1回) 内容：ボランティアの体験談を聞こう（認知症&予防カフェ・ガイドボランティア）／参加者交流／ボランティアセンター案内 (再掲)	ボランティア・市民活動団体等分科会、 移動情報センター
2月3日(木) 13:30～15:30 ※新型コロナウイルス感染拡大のため中止	—	「相手の言葉、思いに寄り添って ～「傾聴」をいかしたボランティア活動～」 内容：講義および対面演習／ボランティア活動案内（再掲）	移動情報センター

3月16日(水) ※新型コロナウイルス感染拡大のため延期	—	「ボランティア 若者むけ交流会」ボランティアサロン(第2回) 内容：ボランティア団体活動紹介／参加者交流／ボランティアセンター案内	ボランティア・市民活動団体等分科会
---------------------------------	---	--	-------------------

オ ボランティア交流事業

ボランティア団体同士が横のつながりを持つことで悩みや課題・その解決策を共有し、より円滑な活動につなげるとともに、活動に必要なスキル習得を目的に、ボランティア・市民活動等分科会にて方向性を検討の上、団体交流会を開催しました。

日時	参加者数	内容
9月15日(水) 13:30～15:00	32名	テーマ：「コロナ禍の地域の変化から『ボランティア』を考えよう！」 対象：ボランティア・市民活動等分科会加盟団体 地区社協分科会加盟団体 ボランティアセンター登録団体 内容：(公財)ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡 詩野 氏
1月19日(水) 13:30～15:00	38名	テーマ：「ボランティア交流会～グループを超えたつながり見つけませんか～」 対象：ボランティア・市民活動等分科会加盟団体 ボランティアセンター登録団体 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」登録団体 内容：参加者交流・情報交換

カ ボランティア広報啓発事業

多くの方にボランティア情報を届け活動につなげることを目的に、広報の発行やホームページの運営等を行いました。

実施方法	発行頻度	内容	発行部数等
ボランティア情報 「ボランティアどっと来い！都筑」の発行	3回 ／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	のべ 7,000部
地域活動者向け冊子 「コロナ禍から活動のヒントをさぐる！～あなたの活動が1年後に目指す姿は？～」の発行	1回	コロナ禍の地域活動についての工夫等 執筆：(公財)ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡 詩野 氏	2,000部
メールマガジンの発行	12回 ／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	のべ 7,099部

ホームページによるボランティア情報の提供	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	アクセス数 49,657件
福祉保健活動拠点内ボランティア情報コーナーの設置・運営	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	-
パネル展示	1回	ボランティアセンター案内及びボランティア・市民活動等分科会参加グループの活動紹介パネルを、つづきあいフォーラムパネル展にて展示 2月17日(木)～22日(火)	-

2 災害ボランティアセンター設置体制の整備

市社協補助金 32千円 [32千円]

(1) 災害ボランティアセンターの体制整備

発災時に迅速に都筑区災害ボランティアセンターの開設を行えるよう、都筑区災害ボランティアネットワークと協働し、運営委員会及び定例会議の開催、並びにシミュレーション訓練を実施しました。また、新規災害ボランティアコーディネーターの養成のため、各種啓発事業の開催についても協働して実施しました。

ア 都筑区災害ボランティアネットワーク総会、運営委員会及び定例会

(ア) 総会：1回/年 (イ)：運営委員会：3回/年 (ウ) 定例会議：6回/年

イ ブロック会議の開催（Dブロック 港北・緑・青葉・都筑）

災害時に近隣区で助け合うことができるように、職員間で平常時からの情報交換を実施。
2回/年

ウ その他の活動

(ア) つづき防災セミナー（都筑区災害ボランティアネットワーク共催）

日時：11月13日(土) 14:00～17:00

場所：かけはし都筑

参加者：22名

内容：講演 伊藤朋子氏（かながわ311ネットワーク代表理事）

マンション防災 理事会と防災委員会の役割

～防災委員会設立のポイントと運営の観点から～

ワークショップ：マンション防災に向けた課題の検討。

(イ) つづき防災セミナー（都筑区災害ボランティアネットワーク共催）

日時：3月5日(土) 14:00～17:15

場所：かけはし都筑

参加者：12名

内容：講演 奥田建蔵氏（かながわ311ネットワーク代表理事）

“大地震が起きた時、マンションで必要な取り組み方”

3 善意銀行の運営

区民の方々から寄せられた善意の寄付を、地域福祉の活性化のために福祉活動団体や障害者団体等に配分しました。配分は公募により実施しました。

物品預託	28 件		物品配分	172 団体		
収入			支出			
前年度繰越金	3,065,752 円	29 件	都筑区ふれあい助成金への配分	435,000 円	26 件 6 件	
3 年度預託金	3,229,052 円		共同募金配分事業年末たすけあい募金配分事業へ（食支援事業）	200,000 円		
令和 2 年度返還金	104,310 円		あい基金へ配分	500,000 円		
利息・他	35 円		第 1 回配分	948,239 円		
			第 2 回配分	399,000 円		
			振込手数料	7,645 円		
			次年度への繰越金	3,909,265 円		
合 計	6,399,149 円		合 計	6,399,149 円		

※内訳は資料 1 (32 ページ) 参照

4 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営

福祉保健活動拠点指定管理者として、ボランティアに関する相談及び育成、個人・団体の地域福祉保健活動への参加及び連携に関する支援、施設の利用調整及び保守管理業務を行いました。また、拠点が地域住民の自主的な福祉活動・保健活動の中核となるよう利用を促進しました。

(1) 利用登録団体数

団体種別	令和 3 年度	令和 2 年度
ボランティアグループ	23 団体	23 団体
当事者団体グループ	30 団体	30 団体
福祉保健活動団体	43 団体	40 団体
その他市民活動団体	50 団体	44 団体
合 計	146 団体	137 団体

(2) 部屋別利用件数

部屋名	令和 3 年度	令和 2 年度
団体交流室	566 件	396 件
多目的研修室	381 件	211 件
点字製作室	79 件	39 件
録音室	30 件	23 件
対面朗読室・編集室	112 件	59 件
合 計	1,168 件	728 件

※福祉保健活動拠点の利用状況を WEB 上で情報を公開しました。(原則毎日更新)

(3) 相談件数

相談内容	令和3年度	令和2年度
拠点の施設・設備利用関係	2,792件	1,998件
ボランティア関係	2,141件	1,584件
合計	4,933件	3,582件

(4) 拠点利用団体説明会の開催

日時	参加数	内容
1月19日(水) 15:15~15:45	20名 (20団体)	ロッカー抽選の結果について 「かけはし都筑」利用の手引きの変更について

(5) 福祉保健活動拠点情報紙「かけはし都筑インフォメーション」の発行

発行頻度	3回/年	発行部数	各2,000部
主な内容	拠点利用紹介、各種連絡事項、半年先予約開始日		

5 地域への福祉啓発推進のための事業

共同募金配分金・正会費 803千円 [427千円]

(1) 広報紙「しゅんらん」の発行

区民に向けた福祉啓発・理解を深めるため、広報紙「しゅんらん」を発行し、区社協活動や地区社協活動、共同募金など、都筑区内で行われている福祉活動の情報提供を行いました。

発行回数	年3回	広告掲載	無
発行部数	57号 38,000部 (タウンニュース 半面) 58号 38,000部 (タウンニュース 全面) 59号 7,000部 (A3両面二つ折り 班回覧、公共施設にて配架等)		
内容	57号 (令和3年7月発行) 主な内容: 賛助会員募集、使いみちにて地区社協の紹介 (佐江戸加賀原、都田、勝田、茅ヶ崎南 MGCRS)、社会福祉大会報告、令和2年度収支決算報告及び令和3年度事業計画 58号 (令和3年10月発行) 主な内容: 共同募金ご協力のお願い、使いみちとして地区社協の紹介 (渋沢、川和)、ふれ助活動団体 (HPKA、グッドネイバース倶楽部おたがいさまの会)、区社協の活動掲示板 (移動情報、災ボラセミナー、地域福祉フォーラム) 59号 (令和4年3月発行) 主な内容: 工夫しながら活動を続ける団体の紹介 (学ぼう会、チャコ村、アーモンド、ほほえみの会、川和リハビリ教室)、地区社協の紹介 (荏田南、ふれあいの丘)、共同募金の報告、障害パネル展、障害者と地域の共生フェスタの報告、ふれあい助成金申請募集、善意銀行にご寄付いただいた方の紹介		

(2) 区社協ホームページの運営

地域の活動など福祉に関する情報をより多くの方々に届けることを目的に、ホームページを定期的に更新し、タイムリーな情報提供を行いました。

○ホームページアドレス <http://www.tuzuki-shakyo.jp/>

更新回数	72回	広告掲載	無
掲載内容	各種事業の紹介及びボランティア・地域活動の情報等		
更新内容	ボランティア情報、助成金情報、地区社協活動、かけはし都筑の利用方法の変更、生活福祉資金特例貸付について等		
アクセス数	49,657件、平均136件/日（令和2年度：52,008件、平均142件/日）		

(3) つづき あいフォーラムの開催（都筑区社会福祉大会）

2月19日（土）に開催を予定していた“つづきあいフォーラム”は、まん延防止等重点措置発令中のため、実施方法の検討を重ねた結果、今年度は感謝状の発送を持って受賞のお祝いに代えさせていただきます。

IV 地域福祉推進のための支援事業

1 「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進（重点1）

(1) 住民活動による課題解決のための仕組みづくり

個々のニーズや困りごとを地域が主体的に把握し、「身近な地域住民による助けあい活動」や「サロン活動」等を通じて、課題解決のための仕組みづくりを継続して取り組みました。

(ア) 地区社協合同情報交換会の開催（→R4に延期）

希望するテーマごとに、地区社協の役員が3～4地区ごとに集まり、意見交換や情報交換を行う予定でしたが、まん延防止等重点措置発令のため、令和4年度に延期となりました。

(イ) 地区社協のてびきを参考とした取組

改定された横浜市社会福祉協議会の「地区社協のてびき」を活用した、地区社協関係者及びケアプラザ員等を対象とした研修を開催し、住民及び支援機関が一体となった、困りごとへの対応について検討しました。

○職員向け研修

開催日時	テーマ	講師	参加者数
12月14日（火） 10:00～12:00	地域アセスメント研修	駒澤大学文学部社会学科 社会福祉学専攻 教授 川上 富雄 氏	15名

(ウ) 地区支援会議の開催

区支援を行う職員のスキルアップを目指し、地区支援を行う中で、課題と感じていることを職員間で共有、検討する会議を年間7回実施しました。

(2) 生活困窮者支援

区役所等関係機関や、生活福祉資金の貸付相談業務等を通じて寄せられた生活困窮者の相談に対して、株式会社 IKEA、都筑区民、横浜市資源循環局等から提供された食品を食料支援として提

供しました。また、子育て世帯（事前申し込み制）への食料支援を実施し、40件の申し込みがあり食料を支援しました。

○食料支援対応数

	令和3年度	令和2年度
相談数	87件	64件
食品提供数	87件	64件



2 生活支援体制整備事業の推進（重点1）

市社協委託費 200千円 [200千円]

高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるために多様な主体が連携・協力する地域づくり（地域包括ケアシステム）の構築を目指し取組を進めました。

特に地域ケアプラザとの一体的な連携体制で、これまでの地域福祉推進の実践を活かし、地域状況の把握や社会資源の開発を始めとした生活支援・介護予防の充実した地域づくりの取組を進めました。

（1）第1層（区域）の取組

区役所・地域ケアプラザと事業推進のための区推進会議の開催（7回。うち1回は書面開催）

- ・介護予防・生活支援サービス補助事業（サービスB）の団体支援及び情報共有
令和3年度は、港北区共催で活動団体の情報交換会を実施しました。
- ・高齢者等移動支援を考える会（協議体）を開催し、移動に関する意見交換を行いました。
- ・生活支援コーディネーター連絡会内で検討を重ね、生活支援ボランティア交流会を実施しました。当日は、各地域ケアプラザをサテライト会場としてオンラインにて開催しました。

（2）第2層（ケアプラザ圏域）の支援

ア コーディネーター連絡会の開催（毎月開催／全14回 ※オンライン・臨時開催あり）

地域活動交流と第2層生活支援コーディネーターの合同開催

イ 各種研修への参加・実施

①いきがい・助け合いサミット（神奈川）への参加

9月2日（木）国際フォーラム

②生活支援体制整備研修（市域）への参加

③移動にかかる勉強会

9月8日（水） 講師：かながわ福祉移動サービスネットワーク 清水弘子氏

④地域アセスメント研修会の開催（1回）（再掲）

12月14日（火） 講師：駒澤大学文学部社会学科 社会福祉学専攻 教授 川上富雄氏

ウ 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（サービスB）の活動支援（2団体）・新規相談

エ 移動支援に特化した地域アセスメントシートの作成を区コーディネーター連絡会にて取組まされた。

オ 生活支援体制整備事業の発信と啓発

広報よこはま“都筑区版”への連載掲載 7月号から12月号

(3) Webでの情報発信（情報公開）に向けた、モデル区としての取組

令和3年度は“ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ”のモデル区として、5月より情報を一般公開



3 地域ケアプラザとの連携強化（重点2）

本会と各地域ケアプラザが、個別の課題を抱えた要援護者等への支援や地域づくりに一体的に取り組むため、各種連絡会、会議等への参加などを通じて、相互の連携強化を図りました。

- ア コーディネーター連絡会の開催（毎月開催）
- イ 所長会議への参加（毎月）
- ウ 運営協議会や地域支え合い連絡会に参加（随時）
- エ 地域包括支援センター・区社協・区連絡会に参加（随時）
- オ 地域包括支援センター職種別分科会に参加（随時）
- カ 各地域ケアプラザの圏域カンファレンスに参加（随時）
- キ 各地域ケアプラザ及び区が主催する地域ケア会議に参加（随時）
- ク 地域ケアプラザなどのイベント・研修会に参加協力（随時）

4 都筑区ふれあい助成金などを通じた福祉保健活動への支援（重点1）

共同募金配分金、市社協補助金 6,831千円 [6,721千円]

ボランティア活動団体、市民活動団体、障害者団体が継続的な活動が行えるよう、団体が行う事業に対して助成を行うとともに、各団体の活動状況を把握し継続的に支援しました。

なお、令和3年度も令和2年度同様、新型コロナウイルスの影響を受け活動を休止する団体もあり、活動内容の変更や助成金の使いみち・返還に関する問合せがあり、個別対応のほか、12月には全団体に案内を送付しました。

(1) 都筑区ふれあい助成金の実施

	令和3年度	令和2年度
申請団体	98 団体	102 団体
配分団体	97 団体	84 団体
辞退・返還	8 団体	18 団体
配分総額	6,717,000 円 財源内訳：市社協補助金 3,769,200 円 共同募金 2,512,800 円 善意銀行 435,000 円	6,605,000 円 財源内訳：市社協補助金 3,854,200 円 共同募金 2,315,800 円 善意銀行 435,000 円

※配分委員会の開催については25ページ、配分団体及び配分金額については資料2 (37ページ) 参照

5 年末たすけあい配分金事業

年末たすけあい配分金 2,171 千円 [2,296 千円]

地域福祉の推進のため、年末たすけあい募金を財源として、地区社会福祉協議会が実施する地域の要援護者等の地域見守り活動及び地域の福祉団体が年末に行う活動に助成しました。

(1) 地区社協助成（見守り訪問助成）

地区社会福祉協議会が年間を通じて実施する、要援護者等の見守り活動について、活動費の助成による支援を行いました。

	助成区分	令和3年度	令和2年度
助成金額		1,700,000 円	1,627,000 円
内訳等	①見守り訪問活動 ②物品購入 ③人材育成	14 地区 1,530,000 円 2 地区 100,000 円 7 地区 70,000 円	14 地区 1,497,000 円 1 地区 50,000 円 8 地区 80,000 円

※1 地区社協で複数区分への助成申請が可能

(2) 団体助成

区内のボランティア団体や障害者団体、地域福祉保健団体が年末年始に実施する活動を支援しました。

	令和3年度	令和2年度
助成金額	490,622 円	386,474 円
助成団体数	15 団体	13 団体

※地区社協助成及び団体助成の詳細は資料3 (41ページ) 参照

6 地区社会福祉協議会の支援（重点1）

地区社会福祉協議会活動が円滑に進むよう、地区社協活動の支援、課題検討、活動費助成を行いました。

(1) 地区社協分科会・事務局長会議の開催

地区社協分科会及び地区社協事務局長会議を開催しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月、3月は書面開催としました。

ア 地区社協分科会（合同会議）

V-2-(1)-イ (23 ページ) 参照

イ 事務局長会議

日 時	参加人数	主な内容	結果
4月6日(火) 10:00~11:45	12名	区社協事業計画・収支予算/地区社協運営費・活動費/各種補助金・助成金の申請/賛助会員の募集	承認
5月18日(火) 10:00~11:45	13名	賛助会員の募集/地区社協研修/地区社協研修検討委員について/よこはま地域福祉フォーラムについて/各地区の活動計画について	承認
10月19日(火) 10:00~11:45	13名	地区社協ヒアリング日程調整/地区社協研修について/都筑区社協食支援2021について/賛助会員募集に関するアンケートについて	承認
12月7日(火) 10:00~11:45	13名	地区社協合同情報交換会について/つづきあいフォーラムについて/地区社協活動費報告について/外出や移動の困りごとについて	承認
2月8日(火) (書面開催)		令和3年度賛助会員/地区社協活動費精算書の提出/令和4年度地区社協分科会開催予定/地区社協ヒアリング結果報告	承認

(2) 地区社協研修会の開催

地区社協役員・活動者を対象とした地区社協関係者研修を開催しました。なお、より地区社協のニーズに沿う内容とするため、地区社協、地域ケアプラザ職員へも協力を依頼しました。

ア 区社協主催研修（基礎編）

日 時	6月30日(水) 14:00~15:15
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	テーマ 「地区社協の活動について」 講師 区社協事務局長
参加人数	地区社協役員 11名

イ 区社協主催研修（発展編）

日 時	① 5月25日(火) 10:00~12:00 (パート1) ② 8月4日(水) 10:00~12:00 (接続確認) ③ 8月11日(水) 14:00~16:00 (パート2)
-----	--

場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	テーマ 「オンライン会議の参加の仕方研修」 講師 田園調布学園大学 人間福祉学部 学部長・教授 村井 祐一氏
参加人数	①25名 ②13名 ③26名



ウ 区社協主催研修（会員研修）

日 時	8月25日（水） 10：00～17：00
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	「プレゼンテーション研修」（ウィリング横浜・都筑区社協共催） 講師 東京工芸大学 芸術学部長・教授 大島 武 氏
参加人数	26名（うち都筑区10名）

日 時	11月15日（月） 13：30～16：30
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	「ビジネスマナーの基本研修」（ウィリング横浜・都筑区社協共催） 講師 株式会社キャラウィット 代表取締役 上岡 実弥子 氏
参加人数	28名（うち都筑区5名）

日 時	12月9日（木） 14：00～16：00
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	「with コロナ・after コロナ時代の地域活動の進め方」 講師 一般社団法人 横浜市都筑区医師会 副会長 小林 雅子 医師
参加人数	22名（地区社協関係者10名、ボランティア団体7名、その他5名）

(3) 地区社協ヒアリングの実施

各地区社協活動の状況確認や課題の共有・事業方針の検討等を行うとともに、区社協が進める地域支援のための基本方針の一助としました。

- ・実施状況：13 地区にて実施（新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 1 地区は実施せず）

(4) 地区社協活動の広報・PR

地区社協の活動を広く周知するため、広報紙などを活用して情報提供を行いました。

- ア ホームページでの地区社協情報の提供
- イ 区社協広報紙での活動紹介

(5) 地区社協活動の支援

市社協補助金 共同募金配分金、賛助会費 6,192 千円 [6,364 千円]

地区社会福祉協議会の活動が円滑に進むよう各種支援を行いました。

ア 地区担当職員制による支援

地区担当職員を置き、担当職員が各地区の課題解決に向けて、各種会議やイベント等への参加などを通じて地域の活動やニーズを把握し、支援を進めました。

イ 地区社協活動運営費の交付

活動費（世帯割・事業割）を交付し、地区社協活動を支援しました。

(ア) 地区社協運営費（横浜市社協補助金）

指定事業の実施により、上限 50,000 円を交付。総額 700,000 円

(イ) 地区社協活動費（世帯割）（都筑区社協補助金）

40,000 円を基礎交付額とし、これに世帯数等を加味して活動費を助成

- ・ 14 地区社協へ助成 総額 1,680,000 円

(ウ) 地区社協活動費（事業割）（都筑区社協補助金）

実施予定の事業に応じて助成

- ・ 14 地区社協へ助成 総額 2,650,000 円

※ (ア) (イ) (ウ) の助成については資料 4 (43 ページ) 参照

ウ 賛助会費還元金の助成

集められた区社協賛助会費の 50%を地区社協へ助成し活動を支援しました。

(V-4 (26 ページ) 参照)

7 都筑区地域福祉保健計画の推進（重点 2）

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができることをめざして、基本理念である『人と人との「であい ささえあい わちああい」』の実現に向けた取組を進めました。

また、第 4 期計画がはじまり新たに区内でも地区ごとの支援体制が整いました。

(1) 第 4 期都筑区地域福祉保健計画の推進

ア 区計画推進委員会の実施

開催日時		内 容
第 1 回	9 月 2 日 (木)	・ 第 4 期都筑区地域福祉保健計画の取組及び評価指標について ・ 令和 3 年度都筑区地域福祉保健計画の取組状況について

	13:30～15:00 ⇒書面開催	・(報告) 令和2年度 「つづき あいフォーラム」/都筑区社会福祉大会について ・「つづき あい基金」助成金審査結果
第2回	3月10日(木) 13:00～14:30 ⇒書面開催	・(報告) 令和3年度「つづき あいフォーラム」について ・地区別計画推進支援会議「あいちゃん会議」について ・都筑区地域福祉保健計画の推進に向けて

ウ 地区別計画の推進

地域の実状に応じた福祉保健の課題を共有するとともに、その解決に向けて話し合うために、地域住民や地域活動団体、施設など誰でも参加可能な地域懇談会を各地区で開催し、計画の推進を図りました。(主催：各連合自治会町内会・地区社協、共催：区・ケアプラザ)

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、縮小開催や既存会議に合わせて実施するなど、各地区が工夫して実施しました。

エ 「つづき あいフォーラム」(地域福祉保健計画発表会)の開催(再掲)

2月19日(土)に開催を予定していた“つづきあいフォーラム”は、まん延防止等重点措置発令中のため、実施方法の検討を重ねた結果、今年度は発送を持って受賞のお祝いに代えさせていただきます。

○パネル展示

日 時	2月17日(木)～22日(火)
場 所	都筑区民ホール(都筑区総合庁舎1階)
内 容	・地域福祉保健計画の取組を紹介 地域における子育てや高齢者支援、健康づくりに関する活動の紹介 区、区社会福祉協議会、地域ケアプラザにおける福祉保健事業の紹介

(2) 「つづき あい基金」の運営及び活動助成

区補助金、善意銀行 613千円 [192千円]

都筑区チャリティーゴルフ大会(※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から令和3年度は中止)の収益金や善意銀行寄付金等を原資とする「つづき あい基金」を設置し、第4期地域福祉保健計画の推進のためコロナ禍における新たな生活様式に合わせた取組に対して助成をおこないました。

助成決定団体	助成決定額
5団体	225,000円

※詳細は資料5(44ページ)参照

(3) 分科会を中心とした分野別の計画の推進(再掲)

8 福祉教育・福祉啓発、企業の地域貢献の推進

市社協補助金 0円 [15千円]

(1) 福祉教育・福祉啓発のための相談機能やPR活動の充実

昨年度に引き続き、感染防止のため、外部講師の校内立ち入りを控えている学校が多く、コロナ前のような福祉教育の開催が困難となっています。その中、放送室から視覚障害のある講師に

よる演奏と講演を行い、子どもたちが各クラスからリアルタイムで映像を見るという方法について、小学校から提案がありました。講師とともに、どのような方法ならば実施可能か検討し、工夫しながら実施しました。

	令和3年度	令和2年度
対応件数	2件	7件
内 訳	小学校2校	小学校5件、中学校2件

※感染防止のため、結果的に対面授業の実施には至りませんでした。福祉教育相談のあった件数を含みます。

(2) はあと de ボランティア

関係機関（区役所、多文化・青少年交流プラザ、都筑区青少年指導員連絡協議会）と連携し、中高生を対象としたボランティア活動のきっかけ作りとなる体験講座「はあと de ボランティア」については、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令により7月30日以降の活動が全て中止となりました。

V 区社協の経営・運営推進

1 理事会・評議員会・監事会の開催

地域福祉の推進を目的とする組織として、地域に根ざした活動を展開するため、会員相互の連携による組織運営を行いました。

(1) 理事会（4回）

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月9日（水） 13：30～14：45	理事6名 監事2名	1 会員の承認について 2 任期満了に伴う監事候補者の選定について 3 評議員選任解任委員会委員の選任について 4 評議員選任解任委員会の開催について 5 任期満了に伴う評議員選任候補者の推薦について 6 令和3年度年末たすけあい募金の配分について 7 令和2年度事業報告及び一般会計収入支出決算（案）について 8 定時評議員会の招集について	承認
6月25日（金） 15：30～16：30	理事7名 監事1名	1 会長及び副会長の選任について 2 顧問の同意について	承認
11月4日（木） 13：30～14：45	理事9名 監事2名	1 理事、監事候補者の選定について 2 顕彰候補者について	承認

3月17日(木) 13:30~14:45	理事8名 監事2名	<ol style="list-style-type: none"> 1 評議員選任・解任委員会運営規則の改正について 2 令和3年度収入支出予算の補正について 3 令和4年度事業計画及び収入支出予算(案)について 4 役員等賠償責任保険の契約締結について 5 評議員会の招集について 	承認
-------------------------	--------------	---	----

(2) 評議員会 (3回)

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月25日(金) 13:30~14:45 【定時評議員会】	評議員14名	<ol style="list-style-type: none"> 1 任期満了に伴う理事・監事の選任について 2 令和2年度事業報告及び一般会計収入支出決算(案)について 	承認
11月18日(木) 13:30~14:30	評議員16名 監事1名 正副会長1名	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事、監事の選任について 2 令和3年度一般会計収入支出予算の補正について 	承認
3月25日(金) 13:30~14:35	評議員18名 監事2名 正副会長2名	<ol style="list-style-type: none"> 1 定款の変更について 2 令和3年度収入支出予算の補正について 3 令和4年度事業計画及び収入支出予算(案)について 	承認

(3) 監事会

日 時	場 所	参加人数	内 容	結果
3月28日(金) 14:00~15:30	かけはし都筑 対面朗読室	監事 2名	・令和2年度の業務執行状況、経理執行状況及び財産状況の監査	承認

2 分科会及び委員会の開催

本会会員にて組織する分科会及び委員会を開催し、会員間の情報交換、関連する課題の協議、事業推進等の協議を行いました。

(1) 分科会

ア 民生委員児童委員分科会 …区民児協会議終了後開催

日 時	参加人数	主な議題	結果
6月14日(月)	20名	・生活福祉資金 償還残額のお知らせ	承認
7月14日(水)		<ul style="list-style-type: none"> ・区社協賛助会員へのご協力をお願い ・令和3年度共同募金(街頭募金、バッジ募金)へのご協力をお願い ・つづき あい基金助成金について 	承認

9月14日(火)		<ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金 償還残額のお知らせ 令和3年度 共同募金街頭募金活動について 	承認
10月14日(木)		「移動情報センター通信 vol6」の配布について	承認
11月15日(月)		<ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金 民生委員活動費の交付について 令和2年度 生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告の提出について 令和3年度生活福祉資金新任民生員研修の動画公開・DVD貸出について 食の支援2021、フードドライブの周知について 「with コロナ after コロナ時代の地域活動の進め方」研修について ～福祉農園～ 障害者と地域の共生フェスタの開催について 	承認
12月14日(火)		<ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金 償還残額のお知らせ フードドライブ、食の支援2021について(中間報告) 	承認
2月15日(火) (書面開催)	10名	<ul style="list-style-type: none"> 食の支援2021、フードドライブの報告について 共同募金会都筑区支会の開催予定について 	承認

※2月は書面開催 ※開催場所：都筑区役所 大会議室等

イ 地区社会福祉協議会分科会

日時	参加人数	主な議題	結果
7月13日(火) 10:00～11:50 (合同会議)	23名	<ul style="list-style-type: none"> 本会監事候補者の選任について 都筑区社協広報紙「しゅんらん」への協力について 令和3年度 都筑区社会福祉大会 顕彰について 各種補助金・助成金の申請について 地区社協活動紹介(茅ヶ崎南 MGCRS 地区) 	承認
9月14日(火) 10:00～11:45 (合同会議)	23名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 地区社協合同情報交換会について 「オンライン会議の参加の仕方研修 パート2」 「コロナ禍で生活課題のある方とのつながり作りについて」意見交換 	承認
3月8日(火) (書面開催)		<ul style="list-style-type: none"> 都筑区ふれあい助成金 配分委員について 令和4年度各種助成金・補助金(予定)について 令和4年度地区社協分科会開催予定について 令和4年度 賛助会員募集スケジュールについて 	承認

ウ 自治会町内会分科会

日時	参加人数	主な議題	結果
5月21日(金)	15名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度日本赤十字社募金(会費)への協力について 都筑区社協賛助会員募集案内の周知について 広報紙「しゅんらん」56号の回覧について 	承認

6月21日(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度つづき あい基金助成金について ・令和3年度都筑区更生保護協会賛助金の募集および第27回都筑区社会を明るくする運動ポスター掲示について 	承認
7月21日(水)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度共同募金運動用必要資材の調査及び共同募金運動のご説明 ・「共同募金都筑区だより」の配布について 	承認
9月21日(火) (書面開催)		<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金運動への協力依頼について 	承認
11月19日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・都筑保護司会広報紙「更生保護つづき」について 	承認
2月21日(月) (書面開催)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度共同募金運動への協力依頼について 	承認
3月18日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度日赤会費募集について ・令和4年度日赤会費募集運動用必要資材調査について 	承認

※開催場所：都筑区役所 大会議室

エ ボランティア・市民活動等分科会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月19日(水) 13:30~15:00	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画について ・ボランティア交流会(第1回)企画 ・ボランティアサロン(第1回)企画 	承認
7月21日(水) 13:30~15:00	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第1回)企画 	承認
9月15日(水) 15:30~16:00	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第1回)振返り ・ボランティアサロン(第2回)振返り 	承認
11月17日(水) 13:30~15:00	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第2回)企画 ・ボランティアサロン(第2回)企画 	承認
1月19日(水) 15:15~16:00	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第2回)振返り ・ボランティアサロン(第2回)企画 	承認
3月(書面開催)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について 	承認



障害福祉分科会

日 時	参加人数	主な議題	結果
3月1日(火)	—	※まん延防止等重点措置発令に伴い中止	

(2) 委員会

ア ボランティアセンター運営委員会

再掲Ⅲ-1-(1) (7ページ) 参照

イ 都筑区ふれあい助成金配分委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月25日(火) (書面開催)	13名	・令和2年度つづきふれあい助成金配分結果報告 ・令和3年度都筑区ふれあい助成金の審査・決定	承認
3月10日(木) (書面開催)	12名	・令和3年度都筑区ふれあい助成金 実施状況 ・令和4年度都筑区ふれあい助成金 実施方針	承認

配分先は資料2 (37ページ) 参照

ウ 顕彰委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
10月20日(水) 14:00~15:00	7名	・顕彰候補者の審議	承認

3 会員の加入促進

会員種別	令和3年度末	令和2年度末	増減
第1種 公私社会福祉事業施設	39 団体	40 団体	△ 1
第2種 民生委員児童委員	170 名	173 名	△ 3
第3種 地区社会福祉協議会	15 団体	15 団体	0
第4種 自治会町内会	15 団体	15 団体	0
第5種 障害者団体等当事者団体	42 団体	43 団体	△ 1
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	14 団体	14 団体	0
第7種 その他社会福祉に関係のある団体	28 団体	28 団体	0
第8種 社会福祉関係行政機関	8 名	8 名	0
第9種 学識経験者	2 名	2 名	0
合計	153 団体・180 名	155 団体・183 名	△ 5

4 賛助会員の募集

社協活動の理解促進及び自主財源確保のため、各地区社協と協働し財政面で活動を支える賛助会員の募集を6～12月に行い、実績額の50%は地区社協活動費として地区社協に還元しました。また、令和元年度より実績の1%を事務費として還元しています。

会費年額 1口あたり個人1,000円、法人・団体5,000円

○実績総額 (単位:円)

	令和3年度	令和2年度
会費総額	5,583,698	5,909,670

○各地区別実績内訳

	金額 (単位:円)	地区名	金額 (単位:円)
東山田地区	883,000	佐江戸加賀原地区	290,000
山田地区	228,000	川和地区	605,798
中川地区	335,000	荏田南地区	405,300
勝田茅ヶ崎地区	516,000	渋沢地区	165,900
かちだ地区	374,000	茅ヶ崎南 MGCRS 地区	283,000
新栄早渕地区	218,000	ふれあいの丘地区	337,700
都田地区	416,000	その他(区外)	11,000
池辺地区	515,000	合計	5,583,698

5 コンプライアンス推進の取組

各種法令等に基づき、適正かつ効率的な事務処理を行うとともに、安定した財源確保に努めました。また、情報公開、個人情報保護、苦情解決等制度運用を通じて透明性の高い法人運営に努めました。

(1) 適正な法人運営

各種規程の整備や情報の公開等、適正な対応を行い、法改正の主旨・目的に沿った法人運営に努めました。

ア 経営組織のガバナンス強化

- ・定款や各種規程に基づき法人の運営を行いました。なお、評議員の選任・解任については、評議員選任・解任委員会を開設し選任しました。

イ 事業運営の透明性の向上

- ・財務諸表、現況報告書、定款等を窓口やインターネット上で公表しました。

ウ 財務規律の強化

- ・役員・評議員・各種委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する規程をインターネット等で公表しました。
- ・社会福祉充実残額について基準以下の額となったことから、社会福祉充実計画の作成及び実施は行いませんでした。

エ ワークライフバランスの推進

- ・働き方改革を踏まえ、日々、業務の見直しを進めながら事業を展開しました。あわせて有給休暇取得義務化を踏まえ、職員の休暇取得を促進しました。

(2) 感染症予防の徹底

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令を受け、手指消毒や飛沫防止策の実施など各種対策を行うとともに、職員への特別休暇の付与や在宅勤務の推奨を通じて感染予防に努めました。

(3) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング（銀行振込システム）を活用し、適正で安全な経理処理に努めました。また、現金管理については、規程に基づく管理を行いました。

(4) 各種マニュアル等の整備と運用

各種規程や規則に基づく法人運営を行うとともに、各種事務マニュアル等を整備・更新して業務を行いました。規則、要綱の改正を随時行い、最新データに更新しました。

(5) 苦情・事故対応

ア 苦情解決等の取組

ご意見箱の設置や苦情受付窓口を館内へ掲示するなどの取組を進め、市民や利用者が意見や要望を出しやすい環境づくりに努めました。

イ 事件・事故情報、ヒヤリハット等の共有

発生した事件・事故、事務処理ミスについては、全体での定期的な共有や原因分析・対策を行い、再発防止に努めました。

	件数	内容
ご意見箱	0件	—
苦情受付	1件	送迎サービス事業（車両の駐車位置について）
事件・事故	6件	福祉保健活動拠点運営（予約の重複） 生活福祉資金貸付事業（書類紛失） 日赤都筑区地区委員会（募金資材の誤送付）

		送迎サービス事業（電話番号誤記載） 権利擁護事業（現金確認漏れ） 権利擁護事業（車両事故）
--	--	---

6 地域福祉推進のための職員の育成

地域福祉の推進を担う社協職員の資質の向上を目指し、市社協人材育成計画及び人事考課制度に基づき、計画的な職員育成を行いました。また、職場内においては、全職員が地域支援を進めるための強化を図るために必要な知識、技術の研鑽に努めました。

(1) 事業促進・相互学習のためのミーティングの開催

業務別打ち合わせ、内部研修会等を通じ、各職員の担当業務についてスキルアップを図るとともに、事務局会議（毎月1回）や地域支援検討、ケースカンファレンスなどの機会を用いて、個別業務と地域支援を関連させ展開できるよう取り組みました。

(2) 関係機関との共催研修の開催

区役所や関係機関と地域支援を進めるためスキル向上を目的とした研修を実施しました。

○コーディネーター研修

開催日	テーマ	講師	参加者数
①10月19日（火） ②11月9日（火） ③11月30日（火）	まちの見方 フィールドワークの進め方 （全3回）	横浜市まちづくりコーディネーター 山路 清貴 氏	のべ 46名
1月12日（水）	コーディネーターの取組事例検討	すすきの地域ケアプラザ生活支援コーディネーター 土屋 環 氏	17名

○職員向け研修

開催日	テーマ	講師	参加者数
12月14日（火）	アセスメント研修	駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 川上 富雄 氏	15名

(3) 外部研修への参加

市社協や関係機関等が主催する研修会に参加し、職員の資質向上に努めました。

VI. その他の事業

1 共同募金・年末たすけあい募金への協力

社会福祉団体の活動、住民参加型の地域たすけあい活動への援助等を目的に、自治会町内会や民生委員児童委員等にご協力いただき、戸別募金や街頭募金などの募金活動を行いました。

(※ 県共同募金会横浜市都筑区支会に協力)

2 生活福祉資金の貸付・援護事業

低所得者や障害者世帯などの要援護世帯、及び離職者に対し、経済的自立と生活意欲の向上を図るため資金貸付を行なうとともに、必要な相談支援を行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年末から対応を始めた「生活福祉資金特例貸付」の受付事務のため、全職員による受付体制を設けて対応しました。

(1) 生活福祉資金の貸付

生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、一時的な資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

ア 貸付相談件数 11,853件 (令和2年度：10,539件) (単位：数)

資金名	件数	資金名	件数
生活福祉資金	1,525	緊急小口資金(特例)・ 総合支援資金(特例)	4,670
緊急小口資金	1,863		
総合支援資金	3,748		
臨時特例つなぎ資金	0		
不動産担保型生活資金(要保護含む)	41		
生活福祉資金以外の制度	6		

イ 生活福祉資金特例貸付受付件数 1,921件

資金名	件数
緊急小口資金	421
総合支援資金	957
総合延長資金	163
総合再貸付資金	380

ウ 貸付決定件数：47件、貸付額：18,730,000円(特例貸付を除く)

(令和2年度：47件、貸付額：20,500,000円(特例貸付を除く))

資金名	決定件数	貸付決定額(円)
生活福祉資金(福祉費)	1	1,739,000
生活福祉資金(教育支援費)	※辞退者含む 23	8,706,000
生活福祉資金(就学支度費)	※辞退者含む 22	7,075,000
緊急小口資金	0	0

不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む）	1	1,210,000
総合支援資金（生活支援費）	0	0
総合支援資金（住宅入居費）	0	0
総合支援資金（一時生活再建費）	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
合 計	47	18,730,000

（２）災害見舞金の給付

- ・火災により、住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を給付しました。
件数 5件 見舞金 80,000円

（３）低所得者法外援護費事業

- 区役所と連携して行旅病人等に対し緊急時等における交通費を支給しました。
- ・510円

（４）年末たすけあい配分金（再掲）

3 各種福祉関係団体事務局の運営

団体名	趣旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部横浜市 地区本部都筑区地区 委員会	博愛と人道の精神を基 本に、募金活動(会費募 集)や諸事業を実施	(1) 赤十字募金募集 総額：6,828,242 円 ・募集期間 6～7月(自治会町内会へ依頼) (2) 諸事業 ・小災害見舞金品の交付 件数 5件 ・区民まつり等におけるPR活動 内容:冊子・チラシ等の配布 ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止
神奈川県共同募金会 横浜市都筑区支会	共同募金運動を通じ て、幸せを分かち合う 心を基盤に福祉の向上 を推進	(1) 赤い羽根共同募金 募金額：8,097,443 円 ・募集期間 10月～12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 街頭募金/15回(障害者施設、ボランティア グループ等) 法人募金/19法人 職域募金/9法人・企業 学校募金/区内小中学校2校 イベント募金・その他/60か所
		(2) 年末たすけあい募金 募金額：7,560,662 円 ・募集期間 12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 街頭募金/2件 その他募金/6か所 募金額合計(1)+(2)：15,658,105 円
都筑区 更生保護協会	犯罪の予防・更生保護 事業の充実発展のため、賛助金の募集 更生保護思想の普及・ 社明運動の広報啓発	(1) 更生保護団体の諸活動への支援 (2) 賛助金 募金額：910,850 円 募集期間 7月～8月 (自治会町内会へ依頼) (3) 啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣 伝活動等の実施(都筑区社会を明るくする 運動実行委員会) ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止
都筑保護司会	犯罪の防止と、罪を犯 してしまった人の更生 の手助けをするなどの 活動	(1) 研修会開催、保護司間の情報交換 (2) 薬物乱用防止啓発活動への参加協力 (3) 対象者支援活動 (4) 現員数/28名 ※各種研修会や社明運動は、コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
都筑区 更生保護女性会	同上の趣旨で、女性と しての立場で活動	(1) 宣伝・啓発・推進活動 (2) 施設入所者への寄付 (3) 会員数/181名 ※各種研修会は、コロナウイルス感染拡大防止の ため中止
都筑区 戦没者遺族会	会員相互の福祉の増 進、公德心の高揚、 世界平和への貢献	(1) 理事会の開催/全3回 (2) 戦没者追悼式の開催 ※コロナウイルス感染拡大防止により中止 (3) 全国・市の慰霊事業等への参加 (4) 会員数/159名

令和3年度 都筑区善意銀行寄託金品 配分状況

資料1

(1) 金品

ア 寄付金内訳(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(敬称略)

NO	年月日	預託者・団体名	金額(円)	希望先
1	4月20日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
2	5月28日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
3	6月23日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
4	7月5日	城田 明	200,000	社会福祉一般
5	7月7日	上村 正吉	200,000	社会福祉一般
6	7月19日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
7	7月30日	(株)マルハン	40,084	社会福祉一般
8	8月18日	イトーヨーカドー労働組合 ららぽーと横浜支部	27,700	社会福祉一般
9	8月23日	メテオールカラー	100,000	その他
10	8月24日	上村 正吉	200,000	社会福祉一般
11	8月26日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
12	8月30日	上村 正吉	200,000	社会福祉一般
13	9月29日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
14	10月21日	山根 紀美子	50,000	児童福祉
15	10月25日	株式会社 三菱UFJ銀行	100,000	社会福祉一般
16	10月26日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
17	11月16日	公益社団法人 緑法人会	500,000	社会福祉一般
18	11月25日	マルハン都筑店	11,720	社会福祉一般
19	11月26日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
20	12月16日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
21	12月23日	京セラ株式会社 横浜事業所 社員一同	477,000	社会福祉一般
22	12月23日	京セラ株式会社 横浜事業所 社員一同	50,000	社会福祉一般
23	12月23日	京セラ労働組合 横浜支部	20,000	社会福祉一般
24	12月23日	ヤマザキ製パン従業員組合 神奈川支部	666,098	社会福祉一般
25	12月25日	匿名	50,000	社会福祉一般
26	1月12日	都筑区社交ダンス愛好会	10,000	社会福祉一般
27	1月17日	イトーヨーカドー労働組合 ららぽーと横浜支部	26,450	社会福祉一般
28	1月31日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
29	3月10日	上村 正吉	200,000	社会福祉一般
合 計			3,229,052	

イ 配分

第1回 配分金

NO	寄付先・団体名	金額(円)	助成区分
1	こども応援ネットワーク	97,000	【行事・催事】
2	くじらスイミングクラブ	29,100	【団体活動費】
3	学ぼう会	29,100	
4	とまとのおうち 親の会	29,100	
5	都筑区障害児者親の会	29,100	
6	あおぞら会	29,100	
7	くるみクラブ	29,100	
8	都筑区手をつなぐ育成会	29,100	
9	つづき言語会	21,640	
10	都筑区災害ボランティアネットワーク	29,100	
11	配食グループたけのこ会	29,100	
12	シンフォニック サロンの会	29,100	
13	横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブ	29,100	
14	荏田南地区ほほえみ交流カフェ運営グループ	29,100	
15	特定非営利活動法人都筑むつみ会	29,100	
16	ゆうあい昼食会	29,100	
17	NPO法人栄光会	29,100	
18	アーモンドの会	29,100	
19	たんぽぽリズム	9,700	
20	都筑区障害児・者福祉団体連絡協議会	48,500	
21	都筑区認知症サポート連絡会	48,500	
22	都筑区認知症カフェ連絡会	48,500	
23	都筑区老人クラブ連合会	29,100	
24	都筑区障害者事業所ネットワークてつなぎつづき	48,500	
25	福祉農園実行委員会	32,309	【その他】
26	都筑区民生委員児童委員協議会	98,890	
合 計		948,239	

第2回配分金

1	くすみクラブ	13,000	【備品購入費】
2	あおぞら会	79,000	
3	特定NPO法人あっとほーむ	48,000	
4	都筑区子ども会育成連絡協議会	123,000	
5	特定非営利活動法人 アスタ荏田	63,000	
6	NPO法人 五つのパン	73,000	
合 計		399,000	

1	都筑区社会福祉協議会 ふれあい助成金事業	435,000	【その他】
2	都筑区社会福祉協議会 共同募金配分事業年末たすけあい募金配分事業へ振替	200,000	
3	都筑区社会福祉協議会 つづきあい基金事業	500,000	
合 計		1,933,000	

(2) 物品

ア 寄付(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

NO	年月日	寄付者・団体	寄付物品	希望先	配分先
1	5月10日	匿名	フェイスタオル 40枚	障害者福祉	くさぶえ
2	5月19日	森井 匠	食品	その他(食支援)	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
3	6月15日	匿名	ごみ箱 高さ30cm 直径22cm 1個	社会福祉一般のために	GHグリーンフォレストハーモニー
4	8月11日	匿名	即席カップめん2箱	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
5	9月9日	匿名	牛丼の具 600食	社会福祉一般のために	川和ホーム、アーモンド、おはよう食堂、区社協、ゆうあい食事会、ふれあい食事会、コスモ、ふれあい食事会
6	9月10日	齋藤 博子	お米 5キロ	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
7	9月13日	加賀原二丁目自治会	アルファ米 (12種×16箱)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
8	9月14日	東山田連合町内会	大学ノート335冊	社会福祉一般のために	学ぼう会、マイプラザ、街の寺子屋、葦の会、アーモンドコミュニティネットワーク、インフィニティ
9	9月27日	浅野 博史	マスク未使用210枚	社会福祉一般のために	区社協(食支援2021の希望世帯 40世帯に配布)
10	10月25日	齋藤 美津子	お米(1.7kg×15袋)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
11	11月17日	久保岡 愛	お米(1袋)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
12	12月2日	イケア・ジャパン株式会社 IKEA港北	食品、お菓子など250点	児童福祉のために	食支援2021希望世帯 40世帯+団体に配布(学ぼう会、インフィニティ)
13	12月17日	匿名	お米	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
14	12月17日	早川 弘子	手作り入園・入学セット (27セット)	児童福祉のために	主任児童委員を通じ子育て世帯へ配布(25件) 川和ホームを通じ個別世帯へ配布(2件)
15	12月18日	(株)悠輝ド キわくランド 北山田店	お菓子(段ボール2箱)	社会福祉一般のために	インフィニティ、学ぼう会、区社協
16	1月10日	イケア・ジャパン株式会社 IKEA港北	食品(チョコ、缶ジュース各500ヶ)	社会福祉一般のために	アーモンドコミュニティネットワーク、ぱいりんぐろーぷ、インフィニティ、学ぼう会、どろんここぶた、キッズフォレ、ふれんどらぶ、山田地区昼食会、主任児童委員、勝田団地昼食会
17	1月25日	匿名	低たんぱく食品	社会福祉一般のために	葛が谷CP.主任児童委員、区社協
18	1月28日	匿名	牛丼の具 5856食	社会福祉一般のために	アーモンドコミュニティネットワーク、キッズフォレ、ふれんどらぶ、学ぼう会、山田地区ふれあい昼食会、コスモ、主任児童委員、勝田団地昼食会、ゆうあい昼食会、チャコ村、ぱいりんぐろーぷ、青葉区社協、緑区社協、都田地区社協、東山田地区社協、山田地区社協、中川地区社協、からだ地区社協、新栄早瀬地区社協、池辺地区社協、佐江戸加賀原地区社協、川和地区社協、渋沢地区社協、茅ヶ崎南MGCRS地区社協、ふれあいの丘地区社協

19	2月14日	匿名	お米(30kg)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
20	2月17日	児島 幸	介護用男性下着10枚 (新品未開封)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(あんしんセンター利用者へ)
21	2月21日	遠藤 広美	食品(油2本、缶詰、 ホットケーキミックス、 だしパック)	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
22	2月21日	匿名	手作りマスク 10枚 (子ども用)	社会福祉一般のために	学ぼう会
23	3月1日	ボッシュ株式会社	カンパン24缶×63箱 (1512缶)	社会福祉一般のために	地区社協11地区、チャコ村、キッズフォレ、学ぼう会、主任児童委員
24	3月15日	(株)悠輝ド キわくランド 北山田店	お菓子(段ボール3 箱)	社会福祉一般のために	学ぼう会、インフィニティ
25	3月17日	匿名	お菓子(18ヶ入り 1 箱)	社会福祉一般のために	学ぼう会
26	3月22日	匿名	非常用食品 安心米 白米50×12箱 五目ご飯50×12箱	社会福祉一般のために	地区社協14地区、主任児童委員
27	3月29日	吉田 和代	不織布マスク 30枚入 り1箱	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)
28	3月31日	匿名	洗剤 詰め替え用4ヶ	社会福祉一般のために	都筑区社会福祉協議会(個別相談者へ配布)

令和2年度 都筑区ふれあい助成金 配分団体

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	A①	学ぼう会	若者支援（学習支援）	120,000	0	120,000
2	A①	特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ円	リフレッシュサロン♥心葉	300,000	0	300,000
3	A①	憩いの場	高齢者含む多世代の居場所提供	160,000	0	160,000
4	A①	なかなか会	なかなかサロン	50,000	0	50,000
5	A①	アヤコ村〇△□ ～みんなでつくるみんなの居場所～	地域のスペース開放	80,000	0	80,000
6	A①	ボランティアふきのとう	昼食会	120,000	0	120,000
7	A①	ゆうゆう東山田	ミニデイサービス	120,000	0	120,000
8	A①	港北ガーデンヒルズ シルバーサロン	サロン・茶話会	120,000	0	120,000
9	A①	ネットカフェかがはら	憩いのカフェ	120,000	0	120,000
10	A①	NPO法人 みんなの家	みんなの家余暇支援サロン	120,000	0	120,000
11	A①	傾聴ボランティアグループYou&Me	傾聴サロン・茶話会	120,000	0	120,000
12	A①	陽だまり会	高齢者の集いの場	90,000	0	90,000
13	A①	ワンステップサークル	ワンステップサークル	80,000	0	80,000
14	A①	サークルきずな	カフェえんがわ	120,000	0	120,000
15	A①	山田地区 ふれあい昼食会	昼食会	120,000	0	120,000
16	A①	ゆうあい昼食会	昼食会	80,000	0	80,000
17	A①	渋沢ふれあい会	会食会（配食も含む）	80,000	0	80,000
18	A①	ふれあい昼食会	一人暮らしの高齢者昼食会	80,000	0	80,000
19	A①	おしゃべりサロン	高齢者サロン	80,000	0	80,000
20	A①	シンフォニックサロンの会	介護予防サロン	80,000	0	80,000
21	A①	荏田南地区ほほえみ交流カフェ運営グループ	認知症&予防カフェ	80,000	0	80,000
22	A①	認知症&予防カフェ「コツコツ」	認知症カフェ運営	80,000	0	80,000
23	A①	さわやかカフェハーモニー	認知症カフェ	80,000	0	80,000
24	A①	リスの会	リハビリ教室	80,000	0	80,000
25	A①	シニア福祉委員会	ファミリーカフェ	80,000	0	80,000
26	A①	ふれあい大柵認知症予防カフェ運営委員会	ふれあい大柵カフェ	80,000	0	80,000
27	A①	2丁目スマイルカフェ	カフェ	80,000	0	80,000
28	A①	カフェこすも（越百）	カフェこすも（越百）	70,000	0	70,000

29	A①	子育てカフェ りんご	子育てカフェ	80,000	0	80,000
30	A①	かあさんぼ	かあさんぼ	80,000	0	80,000
31	A①	はぐはぐ	子育てサロン	50,000	0	50,000
32	A①	元気アップ応援クラブ	歌声&エクササイズ	80,000	0	80,000
33	A①	夕焼け空の歌の会	若年性認知症者と家族の歌の会	50,000	0	50,000
34	A①	あそびの広場 公園で遊ぼう	公園あそび	50,000	0	50,000
A①区分34件 計						3,260,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	A②	ちょこっと子育てレスキュー隊	子どもの一時預かり	300,000	0	300,000
2	A②	ふれあいの丘ほっとボランティアの会	生活支援ボランティア	80,000	0	80,000
3	A②	グループすこやか	障がい者を含む一時保育、障害者・高齢者福祉支援	160,000	0	160,000
4	A②	おたがいさま会	おたがいさま会	70,000	0	70,000
5	A②	ささえ愛つづき	傾聴活動	160,000	0	160,000
6	A②	ひよこるーむ	障害児の兄弟児保育	80,000	80,000	0
7	A②	佐江戸加賀原ちょこっとボランティア	ちょこっとボランティア	80,000	0	80,000
8	A②	グッドネイバーズ倶楽部おたがいさまの会	日常生活支援（おたがいさまの会）	50,000	0	50,000
A②区分7件 計						900,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	A③	ボランティア はまゆう	配食	240,000	240,000	0
A③区分 0件 計						0

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	B①	くるみクラブ	余暇活動（障がい者スポーツ）	400,000	0	400,000
2	B①	ピアクラブ・DANKE	フリースペース	60,000	60,000	0
3	B①	WAKU2ミュージカルカンパニー	余暇活動	120,000	0	120,000
4	B①	つづき言語会	音楽療法	120,000	0	120,000
5	B①	くじらスイミングクラブ	障害児・者の水泳訓練と余暇活動	80,000	0	80,000
6	B①	NPO法人スペースシップ2009	障害者の余暇活動	100,000	0	100,000
7	B①	HPKA(ハピカ) 北部ピアの会	精神保健サロン	80,000	0	80,000
8	B①	それいゆ	障害児・者の理容サロンと交流サロンサポート事業	80,000	0	80,000

9	B①	キラキラクラブ	歌の練習	80,000	0	80,000
10	B①	ペンギンクラブ	テニス・余暇活動・勉強会	80,000	0	80,000
11	B①	きりんの親子	音楽療法	80,000	0	80,000
12	B①	みんと	フリースペース	65,000	0	65,000
13	B①	たんぼぼ	肢体不自由者の機能回復と研修	80,000	0	80,000
14	B①	なないろパーカッションアンサンブル	余暇支援活動	60,000	0	60,000
B①区分13件 計						1,425,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	B②	バナナのおうち	日帰り外出行事	27,000	27,000	0
2	B②	みどりエアースhip	日帰り外出レク (ますつかみとBBQ)	50,000	0	50,000
3	B②	みどりの会	宿泊、ハイク活動	50,000	0	50,000
4	B②	聴覚障がい者を守る会	日帰りバスハイク	50,000	0	50,000
B②区分3件 計						150,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	B③	つづき音声訳グループ あかり	視覚障害者支援（音声訳）	50,000	0	50,000
2	B③	手話サークル さくらんぼ	手話サークル	50,000	50,000	0
3	B③	手話ひよこクラブ	手話サークル	50,000	0	50,000
4	B③	手話たけのこクラブ	手話サークル	50,000	0	50,000
B③区分3件 計						150,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	C	NPO法人 子どもがかけの虹の森ネットワーク	親子オーガニック大豆・味噌づくりワークショップ	40,000	0	40,000
2	C	センター北キッズファーム管理運営委員会	センター北キッズファーム「畑の日」	40,000	0	40,000
3	C	えだみなみの歌声	地域住民交流	40,000	0	40,000
4	C	nicoっと	障害児ママヨガ	40,000	0	40,000
5	C	クリ活! Creative activities for Disabilities	パラスポーツ体験会	40,000	0	40,000
6	C	おはなしネットワーク かたらんらん	おはなし会	30,000	0	30,000
7	C	グループつづき	子育て支援（保育ボランティア）	40,000	0	40,000
8	C	和ぎ	障害者サロン・ボッチャ交流	40,000	0	40,000

9	C	チャルラス都筑	多文化を楽しめる地域づくり	30,000	0	30,000
10	C	港北センタープレイス 学援隊	学童の登下校見守り	40,000	0	40,000
11	C	つづきっこまつり運営委員会	つづきっこまつり	30,000	0	30,000
12	C	とまとのおうち 親の会	障害児とボランティアとの交流	30,000	30,000	0
13	C	横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ	YOU&Iコンサート	30,000	30,000	0
14	C	TAMおやこのひろば	造形ワークショップ	30,000	0	30,000
15	C	都筑区老人クラブ連合会	グラウンド・ゴルフ大会	30,000	30,000	0
16	C	都筑区災害ボランティアネットワーク	区民まつりでのPR活動	30,000	30,000	0
17	C	つづきジャズ協会	(ユニバーサル屋外コンサート) ベストポケットJAZZ&あら	30,000	30,000	0
18	C	つづき国際交流カフェ実行委員会	第18回つづき国際交流café	30,000	0	30,000
19	C	withネットワーク	第23回バリアフリーWITHコンサート	30,000	30,000	0
20	C	特定非営利活動法人 アスタ荏田	親子パン教室	30,000	0	30,000
21	C	都筑区子ども会育成連絡協議会	つくってみよう!書いてみよう	30,000	30,000	0
22	C	NPO法人都筑民家園管理運営委員会	手作りおもちゃ講座と遊び	30,000	0	30,000
23	C	すずらん会	精神障害者家族の交流・福祉に関する勉強会	30,000	30,000	0
24	C	平台親子サロン	親子サロン	10,000	10,000	0
25	C	港北ガーデンヒルズ自治会後援こども会	地域住民交流	30,000	30,000	0
26	C	ふれあいの丘地区民生児童委員 あいテラス	高齢者おたのしみ会、食事会	30,000	0	30,000
27	C	NPO法人H&K「ハッピーラボ」	親子のお悩み茶話会	30,000	0	30,000
28	C	中川西小おやじの会	小学校及び地域ボランティアサポート	40,000	0	40,000
29	C	特定非営利活動法人 都筑むつみ会	かむかむウェルカム	30,000	30,000	0
30	C	子ども昔あそび支援クラブ	子ども昔あそび	10,000	0	10,000
C区分19件 計						640,000

NO	助成区分	団体名	事業名	当初決定額	年度内返還額	実助成額
1	D	アスカーズ	介護予防事業	10,000	10,000	0
2	D	都筑ボールウォーキング振興会	合唱、コーラス、ボイストレーニング	10,000	0	10,000
3	D	川和マスターズアカデミー	福祉施設ボランティア活動	10,000	10,000	0
4	D	南山田町内会吹矢クラブ	マージャン&ワイガヤ	10,000	0	10,000
5	D	飛び出せ園バス隊	オカリナ演奏	10,000	0	10,000
6	D	FP歩こう会	音楽ボランティア	10,000	0	10,000
D区分4件 計						40,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	当初 決定額	年度内 返還額	実助成額
1	立上 げ (A①)	ふれんど♡らぶ	こども食堂	40,000	0	40,000
立上げ区分1件 計						40,000

合計	#####
----	-------

- A①
- A②
- A③
- A④
- B①
- B②
- B③
- B④
- C
- D
- 立上げ

令和3年度 都筑区ふれあい助成金 配分団体

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	A①	学ぼう会	若者支援（学習支援）	120,000
2	A①	特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ円	リフレッシュサロン♥心葉	180,000
3	A①	憩いの場	高齢者含む多世代の居場所提供	190,000
4	A①	なかなか会	なかなかサロン	50,000
5	A①	チャコ村○△□ ～みんなで作るみんなの居場所	地域のスペース開放	300,000
6	A①	ボランティアふきのとう	昼食会	80,000
7	A①	ゆうゆう東山田	ミニデイサービス	80,000
8	A①	港北ガーデンヒルズ シルバーサロン	サロン・茶話会	80,000
9	A①	ネットカフェかがはら	憩いのカフェ	80,000
10	A①	NPO法人 みんなの家	みんなの家余暇支援サロン	120,000
11	A①	傾聴ボランティアグループYou&Me	傾聴サロン・茶話会	120,000
12	A①	陽だまり会	高齢者の集いの場	120,000
13	A①	ワンステップサークル	ワンステップサークル	50,000
14	A①	サークルきずな	カフェ	120,000
15	A①	山田地区 ふれあい昼食会	昼食会	120,000
16	A①	渋沢ふれあい会	昼食会	50,000
17	A①	ふれあい昼食会	会食会（配食も含む）	80,000
18	A①	おしゃべりサロン	高齢者サロン	80,000
19	A①	シンフォニックサロンの会	高齢者サロン	80,000
20	A①	荏田南地区ほほえみ交流カフェ運営グループ	介護予防サロン	80,000
21	A①	認知症&予防カフェ「コツコツ」	認知症&予防カフェ	80,000
22	A①	さわやかカフェハーモニー	認知症カフェ運営	80,000
23	A①	リスの会	認知症カフェ	80,000
24	A①	港北ファミリーハイツ シニア福祉委員会	リハビリ教室	80,000
25	A①	ふれあい大柵認知症 予防カフェ運営委員会	ファミリーカフェ	80,000
26	A①	2丁目スマイルカフェ	高齢者カフェ	80,000
27	A①	カフェこすも（越百）	高齢者のカフェ	80,000
28	A①	子育てカフェ りんご	子育てサロン	80,000

29	A①	かあさんぽ	かあさんぽ	80,000
30	A①	元気アップ応援クラブ	歌声&エクササイズ	80,000
31	A①	夕焼け空の歌の会	若年性認知症者と家族の歌の会	50,000
32	A①	ふれあいの丘地区民生児童委員 あいテラス	「あいテラス」お楽しみ会・昼食会	80,000
33	A①	ふれんど♡らぶ	こども食堂	30,000
34	A①	ぱいりんぐろーぷ	学習支援	120,000
35	A①	大正琴と歌唱教室	大正琴と歌唱教室	55,000
36	A①	どんぐりカフェ	認知症（予防）カフェ	80,000
37	A①	ファミリーカフェ	認知症&予防カフェ ファミリーカフェ	80,000
38	A①	三丁目カフェ	三丁目カフェ	30,000
A①区分38件 計				3,505,000

NO	助成区分	団体名	事業名	実助成額
1	A②	ふれあいの丘ほっとボランティアの会	ふれあいの丘ほっとボランティアの会	80,000
2	A②	グループすこやか	障害児を含む支援	50,000
3	A②	おたがいさま会	おたがいさま会	160,000
4	A②	ささえ愛つづき	傾聴活動	160,000
5	A②	佐江戸加賀原ちょこっとボランティア	ちょこっとボランティア	80,000
6	A②	グッドネイバース倶楽部	日常生活支援（おたがいさまの会）	50,000
A②区分6件 計				580,000

NO	助成区分	団体名	事業名	実助成額
1	A③	ゆうあい昼食会	昼食会	80,000
2	A③	ボランティア はまゆう	高齢者配食サービス	160,000
3	A③	NPO法人 ロクマル	お手紙弁当	160,000
A③区分3件 計				400,000

NO	助成区分	団体名	事業名	実助成額
1	B①	くるみクラブ	余暇活動（障がい者スポーツ）	400,000
2	B①	WAKU2ミュージカルカンパニー	WAKU2ミュージカルカンパニー	80,000
3	B①	つづき言語会	リハビリ目的等の集い	120,000
4	B①	くじらスイミングクラブ	障害児・者の水泳訓練と余暇活動	80,000
5	B①	NPO法人スペースシップ2009	身体と心を動かす 余暇活動	100,000

6	B①	HPKA(ハピカ) 北部ピアの会	当事者の交流会	80,000
7	B①	それいゆ	障害児・者の理容サロンと交流 サロンサポート事業	80,000
8	B①	キラキラクラブ	歌唱レッスン	80,000
9	B①	ペンギンクラブ	テニス・余暇活動・勉強会	80,000
10	B①	きりんの親子	音楽療法	80,000
11	B①	みんと	フリースペース	65,000
12	B①	たんぽぽ	肢体不自由者の機能回復と研修	80,000
13	B①	なないろパーカッションアンサンブル	余暇支援活動	60,000
14	B①	聴覚障がい者を守る会	聴覚障がい者の学習会	40,000
B①区分14件 計				1,425,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	実助成額
1	B②	バナナのおうち	日帰り外出行事	27,000
2	B②	みどりエアーシップ	日帰り外出レク (ますつかみとBBQ)	50,000
3	B②	みどりの会	宿泊、ハイク活動	50,000
4	B②	とまとのおうち 親の会	障がい児とボランティアとの交 流遠足	40,000
B②区分4件 計				167,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	実助成額
1	B③	つづき音声訳グループ あかり	視覚障がい者支援(音声訳)	50,000
2	B③	手話ひよこクラブ	手話の勉強会	50,000
3	B③	手話たけのこクラブ	手話サークル	50,000
4	B③	無礼面	福祉授業・啓蒙活動及び打ち合 わせ	50,000
B③区分4件 計				200,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	実助成額
1	C	NPO法人 子どもがかける虹の森ネット ワーク	地域住民交流	30,000
2	C	センター北キッズファーム管理運営委 員会	障害児ママヨガ	40,000
3	C	えだみなみの歌声	「第6回未来へつなぐ つづき ゆめ駅伝」パラスポーツ体験会	40,000
4	C	nicoつと	絵本作家の講演会	40,000
5	C	クリ活! Creative activities for Disabilities	就労している障害者のサロン・ ポッチャ交流	30,000
6	C	おはなしネットワーク かたらんらん	多文化を楽しめる地域づくり	20,000

7	C	和ぎ	学童の通学見守り	40,000
8	C	チャルラス都筑	つづきっこまつり	30,000
9	C	港北センタープレイス 学援隊	親子向け造形ワークショップ	40,000
10	C	つづきっこまつり運営委員会	グラウンド・ゴルフ大会	30,000
11	C	TAMおやこのひろば	区民まつりでのPR活動	30,000
12	C	都筑区老人クラブ連合会	(ユニバーサル屋外コンサート) ベストポケットJAZZ&あらかると	30,000
13	C	都筑区災害ボランティアネットワーク	第19回つづき国際交流café&パ ネル展&交流会	30,000
14	C	つづきジャズ協会	バリアフリーWITHコンサート	30,000
15	C	つづき国際交流カフェ実行委員会	親子パン教室	40,000
16	C	withネットワーク	KYT&遊ぼう会	30,000
17	C	特定非営利活動法人 アスタ荏田	手作りおもちゃ講座と遊び	30,000
18	C	都筑区子ども会育成連絡協議会	精神障害者家族の交流・福祉に 関する勉強会	30,000
19	C	NPO法人都筑民家園管理運営委員会	ハロウィンパーティー	30,000
20	C	すずらん会	親子のお悩み相談会	30,000
21	C	港北ガーデンヒルズ自治会後援子ども 会	地域住民交流	30,000
22	C	NPO法人H&K [ハッピーラボ]	小学校及び地域ボランティアサポ ート	40,000
23	C	中川西小おやじの会	子ども昔あそび	40,000
C区分23件 計				760,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	実助成額
1	D	南山田町内会吹矢クラブ	スポーツ吹矢	10,000
2	D	飛び出せ園バス隊	人形劇	10,000
3	D	バランス講座	健康体操・認知症予防体操	10,000
4	D	ふれあいウォーク	ふれあいウォーキング	10,000
D区分4件 計				40,000

NO	助成 区分	団体名	事業名	実助成額
1	立上げ (A①)	今日も元気だ!ふれあい会	なかなかサロンinフォレスト パーク	40,000
立上げ区分1件 計				40,000

合計	97団体	7,117,000
----	------	------------------

(1) 見守り活動助成 (地区社協配分)

No	種別	団体名	事業内容	助成額
1	地区社会福祉協議会	東山田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、物品購入、人材育成	190,000
2	地区社会福祉協議会	山田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	120,000
3	地区社会福祉協議会	中川地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	75,000
4	地区社会福祉協議会	勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	100,000
5	地区社会福祉協議会	かちだ地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	160,000
6	地区社会福祉協議会	新栄早淵地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、物品購入、人材育成	110,000
7	地区社会福祉協議会	都田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	50,000
8	地区社会福祉協議会	池辺地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	115,000
9	地区社会福祉協議会	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	160,000
10	地区社会福祉協議会	川和地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	160,000
11	地区社会福祉協議会	荇田南地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	75,000
12	地区社会福祉協議会	渋沢地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	75,000
13	地区社会福祉協議会	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	150,000
14	地区社会福祉協議会	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	160,000
			合計	1,700,000

(2) 事業助成（団体配分）

No	種別	団体名	事業名	助成額
1	ボランティア	憩いの場	大人のクリスマス会	50,000
2	福祉活動団体 (地域活動支援 センター)	特定非営利活動法人 都筑むつみ会	お楽しみ会	20,000
3	障害	バナナのおうち	クリスマス会	20,000
4	障害	とまとのおうち親の会	親の会OB会員との情報交換会	44,609
5	障害	特定非営利活動法人 スペースシップ2009	クリスマス オンラインダンス発表会	20,000
6	障害	都筑区聴覚障害者協会	講演会	30,000
7	障害	それいゆ	新年会	21,000
8	障害	子どもの成長を考える会「まどか」	クリスマス会	8,000
9	障害	くるみクラブ	お楽しみ会	50,000
10	障害	あおぞら会	地域交流と親睦のための レクリエーション	7,013
11	福祉活動団体 (地域団体)	北山田健康体操	交流会	20,000
12	福祉活動団体 (障害作業所)	特定非営利活動法人 アスタ荏田	ワークショップと交流会	50,000
13	福祉活動団体 (地域団体)	特定非営利活動法人 アーモンドコミュニティネットワーク	「コロナ禍での生活困難にある親と子への 支援～地域での連携とネットワークづ くりを深め、親子をフードパントリー活 動に繋ぐ」（対話ミーティングと傾聴研 修）	50,000
14	福祉活動団体 (地域団体)	都筑区子ども会育成連絡協議会	子ども展	50,000
15	障害	就労継続支援B型事業所 都筑ハーベスト	味噌づくり交流会	50,000
合計				490,622

令和3年度 地区社協運営費及び地区社協活動費助成一覧

資料4

(単位:円)

No	団体名	地区社協運営費 (市社協財源)	地区社協活動費 (世帯割)	地区社協活動費 (事業費割)
1	東山田地区社会福祉協議会	50,000	110,000	240,000
2	山田地区社会福祉協議会	50,000	170,000	160,000
3	中川地区社会福祉協議会	50,000	170,000	145,000
4	勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会	50,000	170,000	160,000
5	かちだ地区社会福祉協議会	50,000	130,000	245,000
6	新栄早渕地区社会福祉協議会	50,000	90,000	200,000
7	都田地区社会福祉協議会	50,000	150,000	95,000
8	池辺地区社会福祉協議会	50,000	110,000	180,000
9	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	50,000	110,000	240,000
10	川和地区社会福祉協議会	50,000	110,000	260,000
11	荏田南地区社会福祉協議会	50,000	90,000	145,000
12	渋沢地区社会福祉協議会	50,000	90,000	125,000
13	茅ヶ崎南MGCRS地区 社会福祉協議会	50,000	70,000	215,000
14	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	50,000	110,000	240,000
	合計	700,000	1,680,000	2,650,000

①新しい生活様式に合わせた、地域福祉保健活動を活性化するための活動方法や組織運営等のあり方に関する検討費用

No.	新規 ／ 継続	団体名 代表者名	具体的取組	助成 金額	事業の目的
1	新規	NPO法人 アーモンドコミュニ ティ ネットワーク 水谷 裕子	①パソコン研修（人材育成支援） ②ホームページプロジェクト 会議、研修など8回開催予定	30,000円	①新しい生活様式に合わせたオンライン会議などが進む中、50代以上でパソコンスキルをあまり持たない世代向けに、PCに触れる機会を増やし、スキルを高め人材を育成するため。 ②発信者である法人と情報を求めてくる人が双方向で情報交換ができるようなホームページに作り替えることにより、情報を求める人、発信する人の双方向で情報交換ができるようになるため。

②区計画及び地区別計画の推進に関する広報紙の発行

No.	新規 ／ 継続	団体名 代表者名	発行部数、回数	助成申込 金額	事業の目的
1	新規	茅ヶ崎南MGCRS 連合自治会 萩野 幸男	3,000部 年2回予定	15,000円	住民に第4期地域福祉保健計画を広く知ってもらうため。（効果的な広報の方法について研修をおこない、それを踏まえて広報を発行）
2	新規	川和地区 社会福祉協議会 立元 道彦	5,000部 年2回予定	20,000円	第4期川和地区地域福祉保健計画について紹介する他、地区懇談会で話し合った結果や活動紹介を地域住民に広報をおこなう。

③新しい生活様式に合わせた、地域福祉保健活動を活性化するためのツール・資材の整備やホームページ、SNS等による周知・啓発に係る初期導入費用

No.	新規 ／ 継続	団体名 代表者名	購入予定品名	購入品の用途	助成 金額	事業の目的
1	新規	東山田地区 社会福祉協議会 中澤 宏	プロジェクター用 自立スクリーン レーザーポインター	第4期地域福祉保健計画の防災アンケート実施等について、地域向け説明会や、地区社協福祉部長会の研修に使用する。	60,000円	地域全般にアンケート調査を実施することで現状の防災訓練の仕組みや災害時要援護者の支援体制など地域住民課題をみんなで考える。
2	新規	川和地区 社会福祉協議会 立元 道彦	ホームページ制作費用 （外注） ホームページ制作ソフト プロバイダー費用	川和地区のHPを作成（スマホでも閲覧可能にする）情報の共有を図り、タイムリーに伝える。	100,000円	川和地区のホームページ（スマホでも閲覧可能な）を新たに作成し、的確な情報をタイムリーに共有できるようにするため。